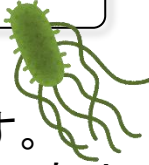


定期的なサルモネラ検査を実施していますか？

数あるサルモネラの中には、人や家畜に病原性があるものがあります。特に、人の食中毒の原因となるものは、食の安心安全を脅かす代表菌であり、今も発生が報告されています。



【農場への侵入を防ぐためには？】

- 農場入り口に看板などを設置し、部外者・車両の進入を制限しましょう。
- 入場車両の消毒、立入者の手指の洗浄・消毒、靴の消毒を常時行いましょう。
- 農場専用の衣服・靴を利用し、鶏舎ごとに専用の靴を設置しましょう。
- ネズミなどの野生動物やハエなどの害虫を駆除しましょう。

【どのような衛生管理が必要？】

- 鶏舎の徹底的な消毒を行いましょう。
- 鶏舎単位でオールイン・オールアウトしましょう。
- ヒナは適切な衛生管理を行っている種鶏場から清浄なものを導入しましょう。
- 農場への立入者についての記録を作成し、保存しましょう。

安心安全な卵を生産するために・・・

定期的なサルモネラ検査を実施し、農場の清浄性を確認しましょう！

【サルモネラ検査について】

東部家畜保健衛生所では飼養者の依頼を受け、サルモネラ検査を実施しています。

○検査料：1検体460円

○検査対象：鶏卵、埃、糞便など



検査に関するお問い合わせは山梨県東部家畜保健衛生所まで
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108